

ISSN-1348-8872

AMAMI News Letter

NO.1



■特集：研究プロジェクト紹介

島嶼圏開発のランドデザイン——南西諸島における環境ガバナンス型地域政策

■島嶼スケッチ

公開シンポジウム——新しい奄美世界の創出——
鹿児島大学人文社会科学研究所名瀬サテライト教室について

奄美ニューズレター

鹿児島大学

2003年12月

ISSN-1348-8872

AMAMI News Letter



No.1

December, 2003

Contents

■ Feature Articles : Research Project of Kagoshima Univ.

Grand Design of Development in Islands Area

Foreword of Research Project —————1

YAMADA Makoto(Faculty of LEH, KAGOSHIMA Univ.)

Introductions of Project Groups —————3

■ AMAMI Sketch

Forum on New World Vision from AMAMI—————17

Satellite Graduate School in AMAMI—————19

HAGINO Makoto (Faculty of LEH, KAGOSHIMA Univ.)

■ Informations—————23

KAGOSHIMA UNIVERSITY

奄美ニューズレターについて

- 奄美ニューズレターは、2003年度からはじまった鹿児島大学全学総合プロジェクト「島嶼圏開発のグランドデザイン----南西諸島における環境ガバナンス型地域政策」の成果を発表する目的で発刊されました。
- 奄美群島および沖縄を含む広い南西諸島を沖縄ではなく、奄美群島から分析しようという新しい試みです。
- 研究は、文化・自然・人・経済・情報・農学・工学という鹿児島大学の研究者を中心とする研究グループによって行われております。奄美ニューズレターは、その研究を広く南西諸島の研究者に公開し、わが国の島嶼研究の向上を目指すものです。
- 奄美ニューズレターは、月刊の学術雑誌であり、下記の内容を毎号掲載いたします。
 - ・ 研究調査レビュー 鹿児島大学研究グループの成果発表
 - ・ しまゆむた 奄美群島区の地元研究者からの現地レポート
 - ・ 島嶼スケッチ 上記以外の寄稿文
 - ・ 鹿大資料紹介 鹿児島大学所蔵奄美資料の紹介
 - ・ ちーびし 執筆者紹介、奄美関連の行事案内、編集後記
- 奄美ニューズレターの執筆研究グループは以下のメンバーです。

研究代表 山田 誠（法文） 編集代表 萩野 誠（法文）

 - 島嶼のなかの人々，人々のなかの島嶼（資源としてのヒト）
◎神田嘉延（教育）・小柳正司（教育）・狩野浩二（教育）・前田晶子（教育）
 - 島嶼における情報ネットワーク（資源としての情報）
◎萩野 誠（法文）・下園幸一（法文）
 - 自然環境と開発ポテンシャル A（資源としての自然）
◎北村良介（工学）・地頭蘭隆（農学）・西隆一郎（工学）
 - 自然環境と開発ポテンシャル B（環境保全型自立産業としての農業生産）
◎菅沼俊彦（農学）・津田勝男（農学）・遠城道雄（農学）
 - 歴史の変容と開発
◎新田栄治（法文）・糸尾達哉（法文）・原口 泉（法文）・中村直子（埋文）
 - 産業・経済の変容と開発
◎皆村武一（法文）・宮廻甫允（法文）・北崎浩嗣（法文）・山本一哉（法文）
 - 社会意識の変容と開発
◎石川英昭（法文）・木村 朗（法文）・平井一臣（法文）・米田健一（法文）
 - 文化意識の変容と開発
◎廣瀬晋也（法文）・木部暢子（法文）・桑原季雄（法文）・高津 孝（法文）
 - 島嶼コミュニティと環境ガバナンス
◎篠原隆弘（法文）・采女博文（法文）・土居正典（法文）・西啓一郎（法文）
 - 島嶼圏政治行政システムと環境ガバナンス
◎山田 誠（法文）・朴 源（法文）・坂田裕輔（法文）・前利 潔（知名町）

目次

■特集：研究プロジェクト

島嶼圏開発のグランドデザイン

南西諸島における環境ガバナンス型地域政策

○発刊のあいさつ—————1

研究代表者 山田 誠（鹿児島大学法文学部教授）

○研究グループ紹介—————3

- ・ 島嶼圏政治行政システムと環境ガバナンス(3)
- ・ 島嶼コミュニティと環境ガバナンス(5)
- ・ 自然環境と開発ポテンシャルA（資源としての自然）(7)
- ・ 自然環境と開発ポテンシャルB（環境保全型自立産業としての農業生産）(9)
- ・ 社会意識の変容と開発(11)
- ・ 文化意識の変容と開発(13)
- ・ 産業・経済の変容と開発(15)
- ・ 島嶼における情報ネットワーク(16)

■島嶼スケッチ

公開シンポジウムー新しい奄美世界の創出ー—————17

鹿児島大学人文社会科学研究所名瀬サテライト教室開設—————19

萩野 誠（鹿児島大学法文学部）

■ちーびし—————23